もっと秋吉台カルスト台地について知ろう！！

― 秋吉台カルスト台地のプロモーション映像の制作 ―

代表者　島田侑加子（教２年）

構成員　中野史佳（教２年）　松岡志津（教２年）　河本有加里（人２年）

原田怜（理２年）

１．プロジェクトの目的

観光案内のような様式的な映像ではなく撮影や編集に創意工夫を凝らして芸術表現に富んだプロモーション映像を制作し，秋吉台の魅力を再発見してもらう。

山口大学は，平成 19 年度入学者の都道府県別分布をみてみると，県内出身の学生が 24.7%，県外出身の学生が 75.3%となっており，比較的県外の学生が多い。よって，学生の多くは県内の観光資源や景勝地を知らないことも多い。そこで県内で最も観光的学術的に有名かつ重要な秋吉台の魅力を引き出し，秋吉台の価値を再認識すると共に地元への関心を高めることを目的としている。

２．プロジェクトの内容

今までにも，秋吉台を撮影した映像は数多くあるが，記録的に自然を撮影し，編集するだけにとどまるものがほとんどである。そのため，秋吉台の自然を多くの人に伝え，見て感動してもらえるようにするために，演出に工夫を凝らした作品を制作する。

具体的には，撮影した写真，映像をそのまま編集して公開するのではなく，写真や映像を素材として用い，デジタル技術（PC 上でソフトを使用して，視覚的効果，演出を追加する。必要に応じて CG も利用する。）により，ビジュアル性やメッセージ性の高いものにし，5 分前後の秋吉台のプロモーションビデオを制作していく。

秋吉台のパノラマ写真（1）

３．活動状況

本年度は秋吉台カルスト台地のプロモーション映像を制作するために，以下のような活動を行っていった。また秋吉台について紹介していく等の活動をこれからも引き続き行っていく。

①秋吉台等についての調査・研究（4 月～10 月）

インターネット，書籍等を活用して秋吉台について研究した。また，秋吉台科学博物館の方や秋吉台で管理を行っている方とお会いし，秋吉台について直接話をしていただいた。

②秋吉台等での撮影（7 月～11 月）

実際に秋吉台のカルスト台地や秋吉台周辺（秋芳洞，弁天池等）に撮影に行き，映像を制作するための素材となる写真を撮影した。夏や秋に撮影を行い，秋吉台の様々な様子を撮影することが出来た。これからは冬の様子を撮影し，映像に取り入れたいと考えている。また，これからも随時撮影に行き秋吉台の四季を撮影していこうと考えている。

7, 8 月は主に秋吉台カルスト台地の撮影や秋芳洞周辺また洞内の撮影を行った。炎天下での撮影だったため，

構成員一同で必死に撮影を行った。秋芳洞内は夏でも涼しく撮影を行うには丁度良かったが，洞内は光が少なかったため，撮影に十分な光を確保するのが難しかったため，次回撮影に行く場合は光を確保出来るように対策をしていくことを考えている。

秋吉台カルスト台地の撮影に行くための準備をしている様子

秋芳洞周辺の撮影の様子（1）

秋芳洞周辺の撮影の様子（2）

秋芳洞内の様子

弁天池の様子

9 月は秋吉台カルスト台地の撮影を行った。剣山の頂上まで登り秋吉台のパノラマ写真の撮影を中心に行った。また，剣山に登って行く途中で秋吉台の管理を行っている方にお会いし，話を聞くことが出来た。

秋吉台の管理を行っている方と話している様子

剣山の頂上での様子

10 月は秋吉台科学博物館の横にある空き地で秋吉台から見える星の観察と撮影を行うため，星野写真を撮影した。10 月の秋吉台はそんなに寒くはないと思っていたが，実際に撮影に行ったらとても寒く驚いた。撮影をしていく上で, カメラに霜が降りたりなどのトラブルが起こってしまったが, 何とか撮影を行うことは出来た。しかし，霜が降りてしまっていたため，途中から写真が上手く撮れていなかった部分もあった。そのため，今度撮影を行うときの対策としてホッカイロをカメラに付けて撮影を行うというのを考えている。

星野写真を撮影するための準備をしている様子

撮影した星野写真

③撮影した写真・映像の編集作業（7 月～）

7 月から撮影行っていた秋吉台の写真の整理や編集作業を随時行った。編集ソフトは Photoshop や Photomatix 等を用いて編集を行った。

Photoshop 上での編集画面

編集作業を行った秋吉台に咲いていた花

秋吉台のパノラマ写真（2）

秋吉台のパノラマ写真（3）

④仮シナリオ案の作成（6 月～7 月）

構成員全員でストーリーについて話し合い，秋吉台を魅力的に表現できる方法を考えていった。また，このシナリオは仮であったため，現段階で完成している映像とは少々流れは変わっている。

＜仮シナリオ案＞

Ⅰ．現在の秋吉台の様子

・ BGM がインサート

・ オープニングに画面上のナビゲータとして蝶々が登場（CG 合成）

景勝地からの秋吉台の四季折々の雄大な自然

石柱や動植物の様子などを表現（注：野生動物の撮影は不可能の場合もある）

Ⅱ．古代の秋吉台の様子

・ 青い海が広がっている様子を CG で表現

（秋吉台は，遥か昔はさんご礁として誕生した）

・ ドリーネや秋吉台の植物が次々と現れ，テンポよく現在の秋吉台に形成される

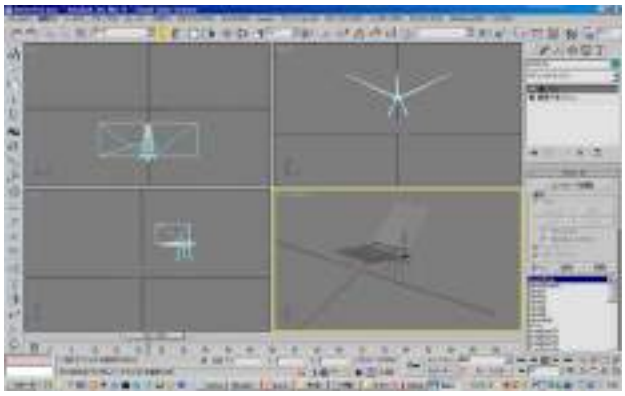
Ⅲ．未来の秋吉台の様子

・ 秋吉台の植生や地形変動が将来的にどうなるのか調査・確認し，その未来像を CG で表現。蝶々が飛んでいく

※ これらのビジュアルイメージを視聴覚映像資料ではなく芸術的な表現として制作する。また音楽はフリーライセンス，もしくはオリジナル曲を制作して使用する予定である。

⑤三次元の編集作業（8 月～）

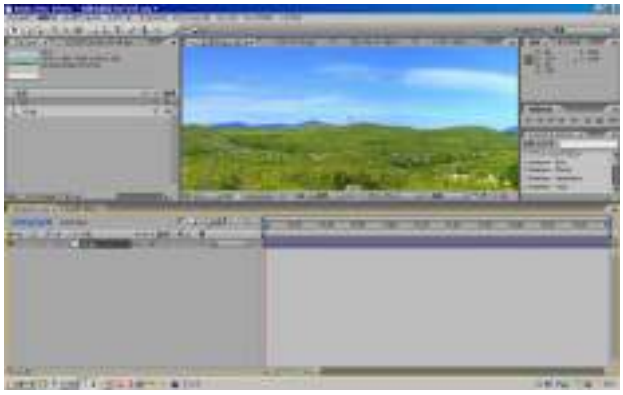
3ds Max というソフトを用いて，映像の中でナビゲータの役割を行う蝶の編集作業を行った。蝶のような動きを付けていくため，実際に飛んでいる蝶の動きを研究して，より蝶らしく見えるように動きを付けていった。



3dsmax 上での編集画面

⑥編集した写真・映像を仮シナリオの流れにそって編集していく（10 月～2 月）

編集した写真を仮シナリオの内容にそって編集していった。編集委作業をしていく上で，仮シナリオに組み込んでいた内容をなくしたり，また新たに追加をしたりしていった。その上で，秋吉台が魅力的に感じられるような作品を目指して制作していった。



AfterEffects 上での編集画面

編集した映像の一部（1）

編集した映像の一部（2）

==========以上までは活動した内容==========

⑦作品完成（2 月）

秋吉台カルスト台地のプロモーション映像を完成させる。また，秋吉台が古代から現在までの形に形成されていく様子を CG で制作していく。

⑧作品公開・配布

秋吉台カルスト台地のプロモーション映像の完成および秋吉台の古代から現在までの形成されていく様子を CG で制作したものが完成した後，DVD に編集する。完成後は，秋吉台科学博物館，秋吉台エコ・ミュージアム等の秋吉台に関わっている施設および，図書館等の公共施設等にも置いていただけるように依頼を行う。また，HP を開設し多くの人にみてもらえるようにようにする。

４．今後の課題・まとめ

今回おもしろプロジェクトに参加したことで，秋吉台について知ることができ，また多くの方々に関わっていくことが出来ました。そのため，多くのことを学ぶことができ，メンバー全員がとても貴重な経験をすることが出来ました。

今回秋芳洞内，星野写真を撮影していく上で，秋吉洞の中で光が足りず写真が上手く撮影できなかったり，カメラのレンズに霜が降りてしまったり，といったような事態が起きてしまいました。そのためこれからは，カメラの使い方だけではなく，カメラで撮影していく中で状況の変化に合わせた撮影方法等を確認し，よりよい写真，映像が撮影できるようにしていこうと思います。

秋吉台カルスト台地のプロモーション映像は完成しましたが，まだまだ今以上に良くしていける部分があるため，これからしっかりとその部分を編集していきます。また，秋吉台が形成されていく映像を CG で制作していく予定でしたが，今年度内では CG 制作の部分が出来なかったためこれからも活動を継続して行っていき，映像を完成させます。

５．謝辞

最後になりましたが，今回このような有意義な活動ができましたのはおもしろプロジェクトの関係者の方々，および秋吉台について研究していく中であるいは映像を制作していく上で，御指導・御支援してくださった多くの方々のおかげです。秋吉台カルスト台地の良さを多くの人に知ってもらえるように，これからも活動を継続して行っていきます。私達の活動に関わって下さった全ての方々に深くお礼申し上げます。